

委員会提出決議案第 1 号

議案第 9 号令和 5 年度山陽小野田市一般会計予算に対する附帯決議について

地方自治法第 109 条第 6 項の規定により、議案第 9 号令和 5 年度山陽小野田市一般会計予算に対する附帯決議を別紙のとおり提出する。

令和 5 年 3 月 24 日提出

提出者 一般会計予算決算常任委員長 中村博行

議案第9号令和5年度山陽小野田市一般会計予算に対する附帯決議

本市議会は、議案第9号令和5年度山陽小野田市一般会計予算に対し、下記のとおり決議する。

記

1 ハロウィンイベント実施事業

ハロウィンイベントは若者をメインターゲットにし、若者によって本市の魅力をPRする事業であるが、まだまだ若者への周知が足りていない。来場者等の実態を詳細に分析するとともに、ハロウィンイベント実行委員会「スタジオ・スマイル」の専門部会からの提案や意見を尊重すること。また、容易に同じ事業を繰り返すことなく、実行力を上げるためにも実行委員会のメンバー構成などを再検討することを求める。

2 地域おこし協力隊募集・活用事業

この事業の隊員の受け入れ地域を、市内全域に拡大したことは評価するが、そもそも他市町村の隊員募集に見劣りしない内容にしなければならない。本市の大きな課題の一つである鳥獣被害対策を募集内容に加えるなど、各課がこの制度の最適な活用方法を認識し、市民が抱える課題や要望を正確に捉え、解決に向けて積極的に取り組むことを求める。

3 ゴルフ場PR事業

ゴルフ場が市内に6か所もあることは、本市の強みとなる宝の一つである。については、日帰りで来ることができる近隣市町、それ以外の遠方地域の自治体等と連携を図りながら、今後の展開も視野に入れ、ゴルフ事業者のみなならず利用者及び関係団体と協議の上、ゴルフのまちにふさわしい取組を求める。

4 就学援助制度の給食費

就学援助制度で支給した給食費が未納となる現状を改善するため、給食センターへの給食費の直接支払いに向けて、早急に制度を再構築することを求める。

5 地域運営組織推進事業

地域住民や地域団体は、いまだに地域運営組織の理解が進んでおらず、今後の地域の在り方や既存団体の運営などに様々な不安を抱いている。

については、地域運営組織の形成に当たり、市は、積極的に地域に出向いてその不安を解消させ、地域住民等の参画を促すこと。また、市は、令和6年度に市内全地域で地域運営組織が稼働し、住民が主体となって地域課題を解決できる体制が整うように、最大限支援すること。

6 有害鳥獣捕獲関連事業

昨今、市街地や小中学校でも有害鳥獣が目撃されている中で、市民団体から、市民の安全を守るために有害鳥獣対策についての総合的な取組を求める請願が出されているが、現在の捕獲隊では、その身分や災害時における補償が不十分である。

については、鳥獣被害防止特措法に基づく実施隊の捕獲体制をまずは整え、国の交付金を最大限に活用した被害防止対策を早急に計画し、実施すること。

令和　　年　　月　　日

山陽小野田市議会